

大原野だより

第81号

発行所
大原野自治連合会
大原野社会福祉協議会

「つなぐ・つながる『大原野』づくりプロジェクト」がスタートしました

大原野自治連合会長 小原 喜信

梅雨が明けるといよいよ本格的な夏の到来ですが、皆様方には日々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。平素は大原野自治連合会の事業活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

今年は、5年毎に行われる国勢調査の年にあたります。10月1日を期日に実施されますのでご協力の程、よろしくお願いいたします。さて、大原野では、平成27年2月に策定の「大原野『地域ブランド』戦略」に基づき、なんやかんや「大原野」推進協議会を中心として、様々な活動を展開して参りましたが、この「地域ブランド」戦略につきましては、10年間の期間満了となる令和6年度を一区切りとして、戦略の推進を終了することとなりました。期間中は、これからの大原野が目指す将来像を「味わいたい・訪ねたい・住みたいまち大原野」に設定し、大原野の地域特性を活かして「農業」と「観光」を軸にして取り組みを推進して参りました。大原野をもっと盛り上げたい」という熱い想いのもと、たくさんの方々の協力を得てイベントの

開催やマルシェの運営等、様々な取り組みが出来ましたことを感謝申し上げます。令和7年度からは「つなぐ・つながる『大原野』づくりプロジェクト」を新たに展開して参ります。「つなぐ・つながる」をキーワードに、大原野に係わる人々のつながりを深めることで地域が活性化することを目指します。そして、人びとのつながりの輪が広がって、そこから何かが生まれ、地域に根付いたマルシェ大原野やひまわり畑の運営、小学校の児童とのかかしづくり、大原野特産物の製造・販売といった活動はこれまで通り継続して実施して参ります。

大原野に係わる人々一人一人が、自分ならではのつながりをつくっていくというところ。そして活動や取り組みの芽を地域でお互いに支え合い、大きく育てていくということ。時には何か挑戦したり誰かの活動を応援しながら活気あふれる大原野を創り上げていくということ。これらのアクションがますます輝いてくることと思います。なんやかんや「大原野」推進協議

会も、これからは「つなぐ・つながる」をキーワードとした地域づくりのために「活動の担い手」から、住民の皆様をつなげる「活動のつなぎ手」へとその役割を大きく転換して参ります。今、大原野で強く求められている「つながり」の場づくりの推進や、それぞれの

今年は昭和100年

大原野社会福祉協議会長 安井 敏

毎日暑い日が続いています。大原野地域の皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年で昭和100年にあたる年です。新聞やテレビなどが何度か紹介しています。年号の表し方は、日本では西暦と元号が使われています。元号は日本独自のものです。大化から令和まであります。天皇制と結びついていたのは、明治以降です。江戸時代までは天災地変などがあれば、元号を變更していたので元号も短いものです。私たち昭和生まれの人間

は、人生の節目を昭和で数えてきたと思います。私も高校や大学の卒業、就職、結婚、子どもの誕生などすべて昭和で覚えていました。しかし、元号が平成・令和になると数えにくくなり、西暦で数えたりしていました。それが、今年で昭和100年なので、人生の様々な出来事が何年前とすぐに分かり、とても便利になると思います。ちなみに、大原野社協の創立は昭和54年4月です。ただ、「昭和は遠くになりにけり」の感はある

消防団だより

大原野消防分団 灰方班 部長 仲 広

大原野にお住まいの皆様には日ごろから、消防団へのご協力を賜り誠にありがとうございます。

最近、全国各地で山火事が多く発生しています。山火事がひとたび起こると地形などで、消火活動が大変困難で、大規模な災害になります。

大原野においても野焼きが原因の火災が起きております。去る3月23日には二ヶ所同時に野焼きによる火災が発生しています。今回、たまたま小規模の火災

でしたが、火の勢いや風の状況、周辺に燃えやすいものがあれば、一気に火は広がります。一時の不注意で自分の命、財産だけでなく、他人の命や財産も脅かします。

大変乾燥した日が続いているので、やむなく野焼きをする際は、消火器等すぐに火を消せるように準備を心がけてください。また、火を消したと思っても燃えカスや灰の内側で火が燵つていることがあります。灰等を掘り起こして確認

します。令和6年度下半期の大原野社協の活動を紹介いたします。11月のフェスタ大原野では、社協は竹細工のブースを担当しました。事前に用意した貯金箱、竹ぼうくり、竹笛などを子ども達に無料で配布しました。今回も来場者が少なく、余ってしまいました。このフェスタのために2週間前に竹藪で竹を切り、1週間前に約10人で、竹ぼうくり、貯金箱などを製作していただに残念でした。

12月にしめ縄作りを実施しました。昨年に続き、上里小学校の5年生を対象に、授業時間内で、しめ縄作りを体験してもらいました。次の日には地域の人を対象としたしめ縄作りを実施しました。貴重なもち米のわらは大原野小学校、上里小学校のわらを頂きました。このわらをきれいにする作業(わら選り)が大変です。

数日前に約10名で数時間かけて手作業で行いました。しめ縄作り当日には、学校の先生方や、指導して頂いたボランティアの先生方にお世話になりました。2月にはくらしの講演会を開催しました。会場は大原野の社、駐車場は大原野中学校をお借りしました。西京都病院理学療法士の窓場勝之さんに「運動から期待する効果」健康寿命を延ばすには」というテーマで講演を頂きました。参加者は28名でした。「一日にどれくらい歩くのがよいのか」という質問があり、年齢を考慮して適度に歩きましょうという答えを頂きました。健康すこやか学級事業(いきいき筋トレ)は4つの会場で年間4回実施しました。2月には、大原野自治連合会を通じて、賛助会費のご協力を頂きありがとうございます。賛助会費は西京区社会福祉協議会に

心鏡邑和

最近スズメの姿を見なくなりました。ような気がする。群をなして電線にとまっていたスズメたちはどこへ行ったのか。「昆虫絶滅」という本が答えてくれた。イギリスの環境ジャーナリストが書いたノンフィクションだが、世界各国の研究者への取材で、昆虫が地球規模で絶滅の危機に瀕している実態を伝えている。原因は開発・農業・気候変動で、生態系に深刻な影響を与えているという。●一例が鳥である。昆虫が減るとそれを餌にしている鳥に打撃を与える。特にひなに昆虫を与えて育てているスズメなどが数を減らしているのだという。納得とまでは行かないが説得力はある。●ミツバチの危機については知っていたがセミの数も減っているような気がする。以前はうるさいほどの蝉しぐれが昨年はいさほどでもなかった。秋の夜の虫の音もしかり。長男に話すと、難聴のせいだと一蹴された。●「昆虫絶滅」のなかで研究者たちは昆虫の世界の悪化と深刻さを口をそろえて指摘し、「鳥が欲しければ昆虫が要る。果物や野菜が欲しければ昆虫が要る。健全な土壌が欲しければ昆虫が要る」と警告している。そして「絶滅するのは四億年もしぶとく生き残ってきた昆虫ではなく、おそらく私たちの方だろう」としめくくっている。●春に補聴器を買った。今年の夏の蝉しぐれは、はたしてどんなものか。

(南春日町 中澤隆司)

“ご協力ありがとうございました”

日赤活動資金
(令和7年度)
合計 486,200円
(7月1日現在)

社会福祉協議会への
賛助金
ご協力ありがとうございました。



令和 7 年度 自治会長・各種団体長名簿

民生・児童委員		各 種 団 体 長 (順不同)				自 治 会 長	
民生・児童委員	担 当 区 域	団 体 名	役職名	氏 名	住 所	団 体 名	氏 名
岩 崎 睦 子	北 春 日 町	市政協力委員連絡協議会	会 長	小 原 喜 信	南春日町	大原野自治連合会	(顧問)
小 原 節 子	南 春 日 町	環境美化推進協議会	会 長	小 原 喜 信	南春日町		(会長) 小 原 喜 信
小 島 睦 子	上 里 北 ノ 町	社 会 福 祉 協 議 会	会 長	安 井 敏	南春日町	春日町自治会	畑 隆 夫
治 田 佐代子	上 里 南 ノ 町	老人クラブ連合会	会 長	植 松 孝	北春日町	上里町自治会	大 島 直 人
小 田 芳 弘	灰 方 町	防犯推進委員協議会	支部長	小 田 富 久	灰 方 町	灰方町自治会	長 尾 修
日下部 純 江	石 作 町	安心・安全ネットワーク協議会	本部長	小 原 喜 信	南春日町	石作町自治会	村 上 良 弘
奥 田 康 子	小 塩 町	交 通 安 全 推 進 会	会 長	今 村 喜代市	石 作 町	小塩町自治会	中 村 隆 男
西 田 昌 司	上 羽 町	保健協議会・献血会	会 長	高 塚 義 秀	上里北ノ町	上羽町自治会	辻 智 裕
齋 藤 民 江	石 見 町	民生・児童委員協議会	会 長	小 原 節 子	南春日町	石見町自治会	北 村 均
上 羽 正 樹	宇 ノ 山 町	子育て支援委員会	会 長	土 高 永貢子	上里南ノ町	宇ノ山町自治会	谷 本 大 輔
畑 昌 之	外畑町・出灰町	更生保護女性会	代 表	小 原 節 子	南春日町	外畑町自治会	畑 孝 二
古 石 美和子	紅 葉 町	少年補導委員会	支部長	小 田 智 子	灰 方 町	出灰町自治会	林 登 志 夫
浅 田 光 代	勝 山 町	自 主 防 災 会	会 長	上 村 茂	小 塩 町	紅葉町自治会	中 村 雅 利
若 林 佐由美	鳥 見 町	体 育 振 興 会	会 長	上 田 清 和	南春日町	勝山町自治会	高 橋 耕 平
服 部 康 江	男 鹿 町	地 域 振 興 協 議 会	会 長	上 村 茂	小 塩 町	鳥見町自治会	橋 詰 真理子
森 美 幸	東野町・東山台・ エルパーク・滝ノ下	大原野森林公園運営管理協会	会 長	畑 孝 二	外 畑 町	男鹿町自治会	大 村 充
		大 原 野 消 防 分 団	分団長	林 隆 亮	小 塩 町	東山台自治会	南 本 修
(主任児童委員)	担 当 区 域	保 護 司 会	代 表	西 村 義 直	石 見 町	東野町自治会	高 橋 俊 雄
齋 藤 恭 江	大原野小学校区	京都西山・大原野保勝会	会 長	小 原 喜 信	南春日町	滝ノ下自治会	溝 尻 清 隆
土 高 永貢子	上里小学校区	善峰川改修促進対策委員会	会 長	向 井 公 二	上 羽 町	事 務 局	☎ 332-6444
		平安講社大原野地域	代 表	上 村 茂	小 塩 町		
		大 原 野 土 地 改 良 区	理事長	長谷川 隆	小 塩 町		
		大 原 野 中 学 校	校 長	宇 野 宏 文	上里南ノ町		
		大 原 野 小 学 校	校 長	乾 和 夫	灰 方 町		
		上 里 小 学 校	校 長	西 村 智 恵	上里南ノ町		
		大原野中学校 P T A	会 長	能 見 多 絵	上里男鹿町		
		大原野小学校 P T A	会 長	橋 戸 満貴子	上里北ノ町		
		上里小学校 P T A	会 長	大 上 愛 弓	上里勝山町		

老人福祉員	
氏 名	担 当 区 域
山 口 陽 子	北春日町・南春日町
橋 田 澄 子	灰方町(宇ノ山地域を除く)・ 石作町・小塩町
橋 戸 貴 子	上羽町・石見町・宇ノ山地域
西 田 多美子	上里北ノ町・上里南ノ町
波多野 美智子	東野町・東山台 滝ノ下・エルパーク
伊 藤 明 子	勝山町・紅葉町
相 知 和 世	男鹿町・鳥見町

地域活動についてのご意見、ご提案、
ご協力の申し出などありましたら、各自
自治会長や団体長にお申し出下さい。



上里小学校 校長
西 村 智 恵 氏



大原野小学校 校長
乾 和 夫 氏



保護司会 代表
西 村 義 直 氏

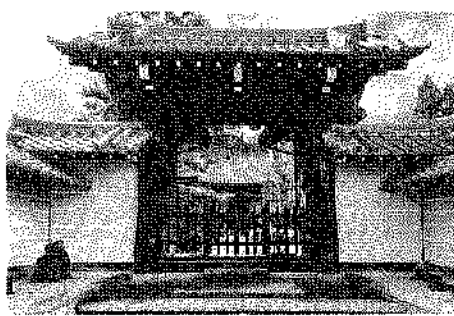
新任団体長紹介

転機は戦国時代末期、キリシタン信仰が広がるなか、仏教も標を正そうと再び戒律復興運動が盛んになり、その中心だった明忍と同志らが京都の「三尾」の一角

唐から鑑真和尚が戒律を伝えに来日。同行した弟子の一人の智成大徳が隠棲して春日禪房と号する庵を結んだのが正法寺の始まりです。長岡京の守護のために創建された大原寺の塔頭になつたと伝えられますが、歴史のなかで衰微し荒廃していき

「京都西山・大原野保勝会」は、「京都西山の景観の維持や観光地としての魅力向上に取り組みすることで、地域の活性化を図ることを目的」として活動しています。現在の会員数は63です。今回は正法寺を紹介します。天平勝宝6年(754)

の 紹 介 (3)



横尾山西明寺に集結。古く鑑真の高弟の遺跡の地に「法壽山正法寺」を再興させました。元和元年(1615)のことです。以来西明寺で所定の修養を経た者を住職に派遣し近隣の安養寺と共に戒律研さんの道場となっていました。これは明治まで続きます。

江戸期の正法寺は徳川家の祈願所となつて、幕府関連の古文書を多く蔵していましたが、西明寺が佳昌院はじめ幕府と密接な関係にあったことの影響かと思われ

同じく西明寺から住職を派遣され、正法寺と兄弟格だった安養寺は、大原野神社と勝持寺との中間(現在縦貫道のトンネルの上あたり)に痕跡をとどめ、京焼の元祖野々村仁清や、信長の弟で茶人でもあった織田有楽斎の息女らの檀那寺で

「笑って、元気で、
過ごせる高齢社会を」

大原野老人クラブ連合会
(悠愛会) 会長 植 松 孝

日々、大原野老人クラブ(悠愛会)の活動にご支援ご協力頂きありがとうございます。

さて、私たちの「悠愛会」は、全国三大運動の中心である「健康づくり活動」「友愛活動」「社会奉仕活動」に取り組みんでいます。

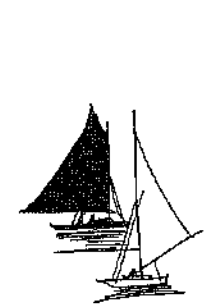
これらの活動は、広く高齢福祉に寄与することを目指しています。私たち高齢者は、体力の

戦後は、戦没者慰霊の霊場巡拝を実施するなか、多くのご縁を頂いて境内整備が進みました。東山連峰を借景とする「鳥獣の石庭」は知る人ぞ知る人気スポットです。

近年建立した「通照塔」は日清日露戦争の戦没者慰霊の主流になります。このスタンスが近代寺社建築の主流になります。

通照塔は亀岡末吉の主張に基く最初期の作で、以後の寺社建築の創生源ともなったことに鑑み、移設後間を置かずして京都市の有形文化財に指定されました。

「京都通」を自認する人が初めて訪れた大原野に「もう一つの京都」を発見して感動する、インバウンドも含めそんな事例が近年特に目立ちます。正法寺もまた参拝者に一服の清涼剤であることを目指してゆき



皆さんが「悠愛会」の存在意義を理解し、充分認識して頂くことが大切だと思います。このままの状態を放置すれば、会員の減少は続き、数的に考えると衰退の一途を辿りかねません。会員の減少問題の課題として、問題点の認識・分析・整理をして、改善すべき方向を出して、行動をした

是非とも皆様のご協力をお願いしたいと思います。

「多様性と他者への理解と協働」

大原野中学校 校長 宇野宏文

地域の皆さま方には、子供たちのために本校の教育推進にご支援・ご協力賜り、心より御礼申し上げます。今年度は、65名の新入生が大原野中学校に入学いたしました。豊かな自然に恵まれた大原野の地で、子供たちが健康やかに成長できることに喜びと幸せを感じております。

昨年度、創立30周年の記念式典を行い、「地域とともに子供を育て、生徒、保護者、地域から愛され、信頼される、開かれた学校づくり」を理念とし、今後も学校教育目標の達成に向けて、教職員が一つのチームとなって全ての教育活動に取り組みます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

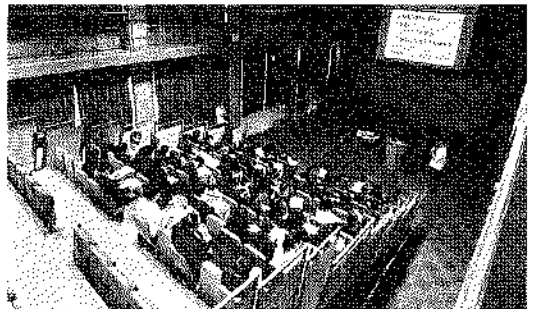
さて、社会において多様性が認められ、自分の生き方を選択する機会が多くなった今日、これまで以上に自分を見つめ、自分の意思を明確に持ち、物事を判断・決定することが大切です。また、それと同様に他者への理解と協働が求められています。本校の生徒が未来社会において、「愛、自然、人を自分大切にしよう」の校訓のもと、広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できるよう、主体的・協働的な学びを通して確かな学力と人間性が高められる教育を実践していく所存です。

『里に学び 里を愛し 里を創る』次代と自らの未来を創造する子』の育成をめざして

上里小学校 校長 西村智恵

地域の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。春光うららかな季節を迎え、上里小学校教職員においても多くの異動がありました。私も昨年度まで南区の学校で校長として6年間務めておりましたが、この度、縁あって歴史ある上里小学校の一員

となれましたことを、心より嬉しく存じます。本校の教育目標である『里に学び 里を愛し 里を創る』次代と自らの未来を創造する子』を実現するため、私たちは、地域との連携を重視し、子どもたちが地域社会の一員として成長できるよう努めております。子どもたちは、地域の自然や文化から多くを



生徒一人一人に向き合っています。本校の教職員は生徒に寄り添い、時には優しく、時には厳正に日々指導しております。学校の様子で気になることがありましたら、遠慮なくご相談頂ければ幸いです。

保護者や地域の皆さまのご理解とご協力により支えられていられることに学校が皆さまで見守られ期待されていることに感謝し、校長として責任を持って、学校教育活動に取り組み、学校をよりよくしていきます。



学び、それを愛し、さらに地域をより良い場所にするための活動に取り組んでいます。今年度は、子どもたちが主体的に学び、成長する

世界一居心地の良い学校を目指して

大原野小学校 校長 乾 和夫

新年度を迎え、地域の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育の推進にご理解、ご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

今年度、前任の城ヶ崎校長の後任として着任いたしました、乾和夫と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

この春、初めて大原野小学校を訪れた時、学校の周りの豊かな自然に大変感動しました。

すぐ近くに迫る緑美しい山々。広がる田園地帯。水



名古屋方面に行つたのですが、どの見学先でもグループの仲間と楽しく学ぶ姿や、仲間のことや、仲間を思いやる姿を多く見ることができました。

成長を重ねていきます。だからこそ、学校は、家庭・地域との連携が不可欠です。未来の社会の担い手となる子どもたちが、社会に出た際に夢を叶え、自己実現できるような力を備えさせるためにも、学校と家庭と地域がより一層連携していく所存です。今後、地域の皆様と共に歩みながら、子どもたちの成長を見守り、支えてまいります。何卒、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

子どもたちは、家庭・地域・学校などの様々な社会の中で多様な経験を積み、

ができました。また、集合時刻を確認し、教員が声掛けをしなくてもしっかりと集まることができました。当たり前前のことを当たり前にできることは大切なことと、子どもたちにも伝え、充実した2日間を終えることができました。

今年度、大原野小学校学校教育目標を『自ら学び、未来を創造する子の育成』とし、目指す学校像を『世界一居心地の良い学校』としました。

子どもたちが主体的に学びに向かい、自分でよりよい考えや方法を選択し、よりよい未来を創っていくように、また、ともに学び過ごす仲間を大切に、切磋琢磨しながら学校生活を送ることができるよう、教職員一同、一生懸命支援していこうと思っております。

そして、子どもたちが、「学校が好き。明日も学校へ行くのが楽しみ。」と見える、居心地のよい学校を目指していきます。

地域の皆様、保護者の皆様には、今後とも学校の応援として、ご理解・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

《天ぷら油回収》

月～金 A.M.9:30～
P.M.3:30
大原野総合自治会館
一 持参した容器は必ず持って帰って下さい

《アルミ缶ブルトツプ回収》

月～金 A.M.9:30～
P.M.3:30
大原野総合自治会館
ブルトツプを一つも車椅子をもらいます。協力をお願いします。一車椅子を貸出しています。

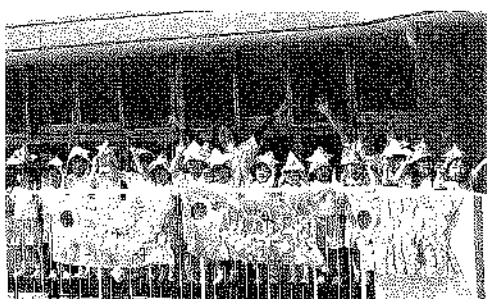
のびゆく園児たち

上里竹の子こども園

カレークッキングをしたよー。
年長児さんが、今年度初めてのカレークッキングをしました。野菜を切って、グツグツ煮て、おいしいカレーができました。6月にあるお泊まりキャンプでも作ります。



大原野幼稚園



ワクワクの年長組がスタートしました。うろこをキレイに染めてクラスで一つのこいのぼりを作りました。自分で折ったかぶとも被ってハイポーズ！元気いっぱいすくすくと育ってね！

大原野こども園

かぼちゃコンテストに出品するため種蒔きを行いました。「どれくらい大きくなるかな」「クッキングしたい」とワクワク楽しみにしています。優勝を目指してみんなで大切に育てていきます。



体振だより

大原野地域の皆様には、体育振興会の事業活動にご理解を頂き、ご支援ご協力を賜っておりますことに心より御礼申し上げます。

さて、体育振興会事業も年々参加人数が少なくなり大会開催に苦慮し、地域役員の皆様には大変ご苦労して頂いております。

皆様もご承知の通り体振事業は個人の体力向上、健康の保持増進はもとより、地域の皆様が事業を通して親睦を深め、地域の活性化に寄与することを目的として事業を行っております。

今一度、目的をご理解頂き、以前のように賑わいある大会にして頂くことをお願い申し上げます。

尚、本年度よりアウトドラスポーツ（ニュースポーツ）を取り入れた事業を行っておりますので気軽にご参加頂きたいと存じます。

今後とも、地域の皆様の温かいご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

大原野体育振興会長 上田清和



グラウンドゴルフ大会 優勝 宇ノ山町チーム
バタンク大会 優勝 石作町チーム
卓球大会 優勝 石見町チーム

令和 7 年度 体育振興会事業（大原野地域）

令和 7 年

6 月 8 日(日) モルック祭（ニュースポーツ）
（大原野小グラウンド）

6 月 22 日(日) ソフトバレーボール大会（大原野小体育館）

10 月 5 日(日) 第 66 回大原野区民体育祭
（大原野中グラウンド）

10 月 19 日(日) ソフトボール大会（光華大原野グラウンド(予定)）

11 月 23 日(日) グラウンドゴルフ・バタンク大会
（大原野中グラウンド）

令和 8 年

2 月 8 日(日) 卓球大会（大原野小体育館）

3 月 15 日(日) 里山ウォーキング（主管事業）

（大原野小グラウンド集合）

その他、京都市事業及び西京区事業に大原野代表チームとして多数参加いたします。各事業・クラブ入会・学校体育施設利用（学校体育施設利用基準による）に関する問い合わせご質問は上田（☎ 3 3 1 - 0 3 8 5）まで連絡してください。

ホ
ッ
プ
！

ス
テ
ッ
プ
！！

ジャン
プ
！！

大原野地域の主な行事予定（令和 7 年 7 月～12 月）

7 月～8 月	毎週 金・土曜日に少年補導委員会・防犯推進委員協議会による、管内全域の安全パトロール	
7 月 8 日(火)	社協ふれあい事業“なぬか会”	大原野総合自治会館
9 月 2 日(火)	社協ふれあい事業“なぬか会”	右京の里地域
9 月 5 日(金)	社協ふれあい事業“なぬか会”	上里小学校
9 月 21 日(日)	安心安全ネットワーク地域パトロール	大原野地域
9 月 27 日(土)	コミプラすもう大会	大原野中学校
10 月 1 日(水)	共同募金運動（12 月 31 日まで）	
10 月 5 日(日)	第 66 回大原野区民体育祭	大原野中学校グラウンド
10 月 8 日(水)	社協ふれあい事業“なぬか会”	〈未定〉
10 月 11 日(土)	献血会	ラクセース
11 月 7 日(金)	社協ふれあい事業“なぬか会”	大原野小学校
11 月 9 日(日)	フェスタ大原野	大原野中学校
12 月 13 日(土)	社協ふれあい事業“なぬか会”	上里小学校
12 月 20 日(土)	消防分団による歳末特別警戒パトロール	
	（12 月 31 日まで）	管内全域
12 月 21 日(日)	安心安全ネットワーク地域パトロール	大原野地域

定例会議／事業

・自治会長会議	毎月第 3 土曜日
・交通安全推進会 通学時間帯の車徐行運転啓発運動	毎月第 2 水曜日
・使用済み食用油回収事業	毎月第 3 土曜日
・大原野小学校 古紙回収（PTA）	毎月第 2 土曜日
・上里小学校 古紙回収（PTA）	毎月第 3 水曜日
・大原野中学校 古紙回収（PTA）	毎月第 4 金曜日
◆健康すこやか学級事業（対象者：65 歳以上の方）	
・やさしい筋トレ・たのしい筋トレ	大原野総合自治会館 毎月第 1 木曜日
・	右京の里会館 毎月第 2 木曜日
・	春日町自治会館 毎月第 3 木曜日
・	上里小学校コミュニティホール 毎月第 4 木曜日
・おしゃべり会（年齢制限無し）	右京の里会館 毎月第 3 火曜日（8 月は休み）
〈まろやかクラブ（囲碁・将棋）	募集中
◆子育て支援事業（対象者：これからママになる方、0～3 才の乳幼児とその親）	
・ママ・ちゃいるど大原野	会場は平安徳義会他 4 か所を順番に（10:00～11:30）毎月第 2 水曜日

「地域活性に向けて」

地域振興協議会 会長 上村 茂

今年、令和 7 年は 5 年ごとに実施される国勢調査の年です。

私が小学生であった昭和 40 年代、全国的に人口が急増し大原野地域においても「右京の里」団地が整備され地域全体が活性化されました。

一方、人口急増に伴い無秩序な乱開発を防止し「緑豊かなエリア」を保全するため旧大原野地域は「市街化調整区域」に指定されました。指定された当時、あまり生活様式の変化は見られず、自然も守られ一定の効果は

発揮されてきました。しかし、その後、急激に生活様式が多様化するのと同時に、調整区域にかけられた規制が、大都市近郊で利便性に恵まれ、豊かな自然・文化・歴史を有する地域であるにも拘らず、若者を中心とした人口流出を招き、地域の衰退を招く状況となつていきます。

このことは、国勢調査

子育てしやすい環境づくりを目指して

大原野地域子育て支援委員会 会長 土高 永貢子

厳しい暑さが続く季節となりました。日頃は子育て支援委員会にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

大原野地域子育て支援委員会は、平成 16 年 4 月より自治連合会の傘下として事業を開始され、発足当初は大変なご苦労があったと聞いております。

私は平成 24 年より会長を務めさせて頂いており、現在は 28 名のボランティアスタッフと共に活動しています。

活動内容は、子育てサロン「ママ、ちゃいるど大原野」を月一回開催しています。0 才～3 才までのお子さんとその親を対象に、大原野の笹を使

の結果からも明らかで、平成 12 年との比較では 20 年後の令和 2 年には調整区域内人口は率では 21 パーセント、16000 人余りの人口減少となっております。

かつて京都は東京遷都により人口が大きく減少し、活気のない街に陥った経緯があります。

東京遷都後の京都に活気を取り戻すため、明治 28 年、平安遷都千百年を記念して第 4 回国内勸業博覧会が岡崎公園を中心で開催され、その最後に市民参加による行列祭が開催されました。

このことを契機に、約

編集余談

令和 7 年 6 月で善峯行の阪急路線バスがなくなつた。

大原野村時代はバスが通るのが珍しく、子供たちはバスが通ると見に行つたものだ。高度成長期はまだバスに車掌が乗っていて、バス停ごとに「もつと奥にお詰め下さい。」と叫んでいた。

現在では各家庭に車を持つようになつて、車は珍しいものではなくなつた。物の豊かさが、一方でそれに伴って衰退していくものもある。

今回も多くの団体、学校・子ども園から寄稿して頂き有難うございました。皆様方からの投稿ご意見をお待ちしています。



野小学校・上里小学校・上里児童館の皆様へ御礼申し上げます。

今後もこの緑豊かな大原野地域での子育てしやすい環境づくりを目指してスタッフ一同頑張っていきたいと思ひます。